

使用しないとき

- ヒーターを取り外すときは電源プラグを抜いてすぐに持たず、冷えてから取り外してください。
- 保管しておくときは汚れを拭き取り、本製品のパッケージに入れて保管してください。
- 破棄するときはお住まいの地域の規則に従って処分してください。

メンテナンスについて

【本製品の各部は定期的に汚れやほこりを拭き取ってください。特に電源プラグの周辺の汚れはトランキング現象防止のためにもご注意ください。】

- 汚れを拭き取るときは洗剤、薬品などは使用しないでください。
- 水に浸けて洗わないでください。よく絞ったやわらかい布で汚れを拭き取り、よく乾かして使用してください。

動作中におかしいと思ったときや事故の時の対処方法

ライトが点灯しない

- 電源プラグがコンセントにささっていますか？
- ライト（タイマー）用コンセントとヒーター用コンセントを交互に差し間違えていませんか？
- 全消灯を設定していませんか？
- ライトに不具合がありませんか？（断線等）
- 現在時刻は設定しましたか？

ケージ内の温度計が設定した数値より高くなる場合

- センサーがケージの外に出ていませんか？
- 温度計をヒーターのすぐ近くに設置していませんか？
- 暑い時期等に室内の温度が設定温度より高くなっていませんか？
- 温度計が故障していませんか？
- ヒーターの容量がケージの大きさに対して適正なW数ですか？

ケージ内の温度計が設定した数値より低くなる場合

- センサーがヒーターのすぐ近くにありませんか？
- 冬の寒い時期等、室内の温度が設定温度より低すぎませんか？
- 温度計が故障していませんか？
- ヒーターの容量がケージの大きさに対して適正なW数ですか？
- ヒーターに不具合がありませんか？（断線等）

停電になった時

- 電源が復帰するまで待って、もし停電が長い時はケージ内の温度変化に注意してください。復帰した後も設定値が正常に動作しているかチェックしてください。

本製品を水中に浸けるなどしてしまった時

- 直ちに電源プラグを抜き、再び使用することは控えてください。再度、ご購入をお願いいたします。

液晶が表示されなくなった時

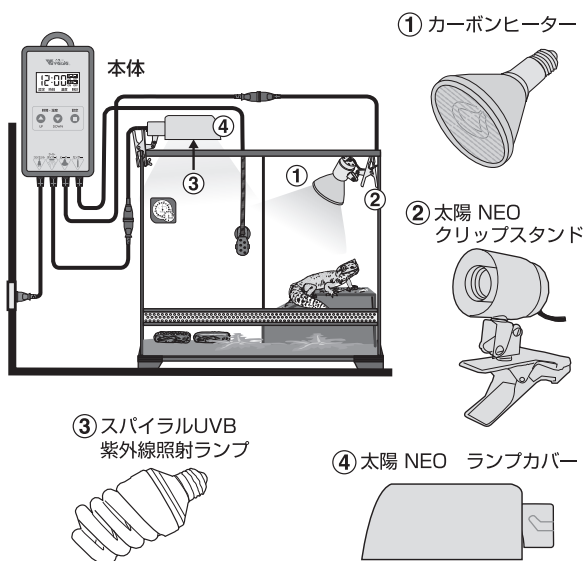
- 容量以上のヒーターやライトを接続した場合や、本製品一台に対して複数のライトやヒーターを管理しようとした場合などに起きます。復帰しませんので、新しい製品をお求めください。

主な仕様

定格消費電力：300W
 定格電圧／周波数：AC100V 50/60Hz
 制御温度範囲：20～50℃（温度設定精度±1℃）
 使用できるヒーター容量：150Wまで
 使用できるライト容量：150Wまで
 表示：液晶デジタル表示
 バックアップ機能：約1時間保持（時計、設定タイマー、設定温度）
 使用环境温度範囲：0～40℃
 使用可能周囲湿度：10～85%（結露なき事）
 サイズ（本体&コード長）：約 幅6.5×奥行3.2×高さ12.3cm
 電源コード：約1.2m
 センサーコード：約1.0m
 ヒーター用コンセントコード：約15cm
 ライト（タイマー）用コンセントコード：約15cm

※製品の仕様、デザイン、価格等は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

使用例のご紹介



ペット用タイマー機能付サーモスタート Multi Timer Thermo

マルチタイマーサーモ

取扱説明書

爬虫類・両生類・小動物・小鳥などの温度と照明を一元管理します。

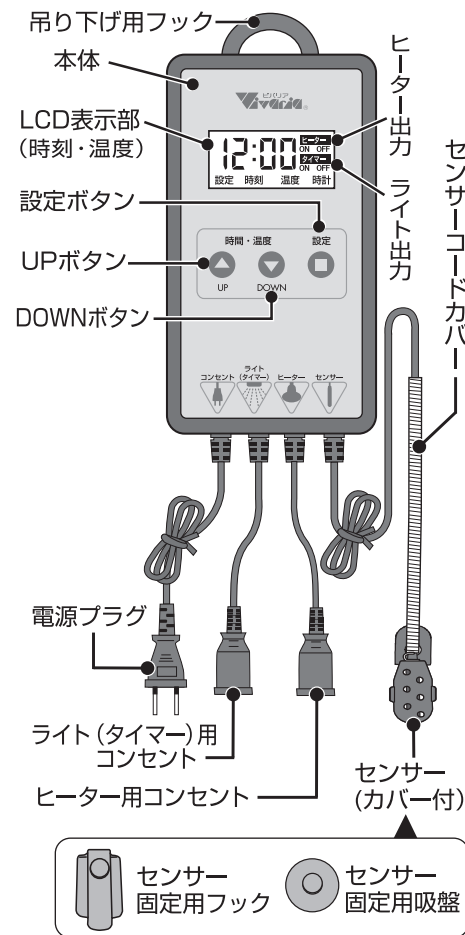
このたびは、マルチタイマーサーモをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しく安全にご使用ください。

【安全にお使いいただくために必ずお守りください】 ■以下のマークで取扱い上の説明をしています。

- 警告** 誤った取扱いによって重大な事故の可能性があるもの
- 注意** 誤った取扱いによって軽傷や器具の損害・損傷になるもの

⊘ してはいけない ⚠ 必ず実行する

■マルチタイマーサーモの各部説明



※ライト（タイマー）用コンセントは設定したライトの時刻に合わせて電源を消したり、点灯したりします。
 ※ヒーター用コンセントは設定した温度とセンサーが感知した温度の差に応じてヒーターの電源を消したり、点灯したりします。

| ⚠ 警告 ⊘ | ⚠ 注意 ⊘ |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■本製品はいかなる場合も分解・改造をしない。（火災・感電・故障の原因） ■爬虫類・両生類などのペット飼育以外での使用や他の目的での使用はしない。（火災・故障の原因） ■多湿になる場所や屋外では使用しない。（火災・感電の原因） ■本体、電源プラグ、コンセントに水がかかった場合は使用しない。（感電の原因） ■たこ足配線はしない。（火災・感電の原因） ■電源コードはねじったり、引っ張ったり、束ねたりしない。（破損して火災・感電の原因） ■本体、電源プラグ、コンセントはいかなる場合も濡らさない。（感電の原因） ■電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。（感電の原因） ■水中及び水のかかる場所では使用しない。（感電の原因） | <ul style="list-style-type: none"> ■本製品に強い衝撃を与えたり、高いところから落とすなどしない。（製品破損の原因） ■本製品には爬虫類・両生類などのペット用ヒーター、ライト以外はセットしない。（製品破損の原因） ■製品を逆さまの状態で設置しない。（故障の原因） ■本製品はセンサーをセットしているケージのみで使用し、複数のケージで使用しない。（正常な温度にならない原因、故障の原因） ■センサーに床材などをかぶせた状態にしない。（正常な温度にならない原因） |
| ⚠ 警告 ⚠ | ⚠ 注意 ⚠ |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ヒーターコンセント、ライト（タイマー）コンセントには150W以下の器具をそれぞれ各一台のみ使用する。（火災・故障の原因） ■電源はAC100V：50/60Hzです。それ以外では使用しない。（火災・感電の原因） ■コンセントからプラグを抜くときは電源コードを引っ張らない。（破損して火災・感電の原因） | <ul style="list-style-type: none"> ■センサー、コードはペットにかまれないよう注意し、カバーなどで保護する。（センサー、コードの破損の原因） ■お子様にセットさせたり、操作させるときは大人の方が監視のもとで行う。（感電の原因） |

本製品の使用にはペット用の照明器具、保温器具が必要です。



株式会社 **ビバリア**
レップカルジャパン

レップカル リサーチラボ 総輸入販売元
 本社：〒579-8013 大阪府東大阪市西石切町5丁目2番17号

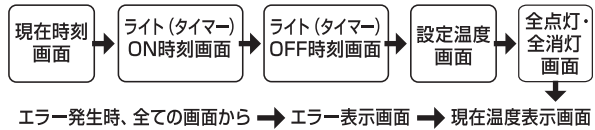
設定初期値化について

設定初期化は設定○を押しながら電源プラグをコンセントに差し込みます。00:00が表示されましたら、電源を切ってください(電源コードをコンセントから抜いてください)。新たな設定をするには、設定○に触れずに再度電源を入れ直してください。初期設定値は右記の通りです。

本製品には以下の機能があります

表示

- 現在時刻表示
- 現在温度表示
現在温度表示中に、UP▲を押すと約3秒間現在時刻が表示されます。表示後、現在温度の表示に戻ります。
- ヒーター温度表示
設定温度に基づいて、ヒーターまたは白熱球などの温度制御を行います。
- ライト(タイマー) ON/OFF時刻
設定時刻に基づいて、ライトなどのタイマー制御を行います。
- エラー表示(内容につきましては、エラー表示の項参照)
- 現在の設定値の表示
通常動作状態で、UP・DOWNボタンを同時に3秒間長押しすると、現在の設定内容を2秒ずつ順に表示します。表示が一巡したら「現在温度表示画面」に戻ります。



- 現在時刻：12:00
- ヒーター用コンセント (設定温度：35℃)
- ライト(タイマー)用コンセント (タイマーON時刻)：8:00
- 全点灯・全消灯：設定なし(—)
- (タイマーOFF時刻)：19:00

設定値の変更

設定○を長押しすると、設定モード画面に移行し、それぞれの設定値の変更を行うことができます。ただし、設定モード画面では一つの項目の設定となります。続けて項目設定をする場合は、現在温度表示に一度戻ってから再度設定モード画面に移行してください。

■設定項目の範囲

| 項目 | 現在時刻 (※1) | ライト(タイマー) ON時刻 (※1、※2) | ライト(タイマー) OFF時刻 (※1、※2) |
|------|---|--|---|
| 設定範囲 | | 時：0~23、分：0~59 ・時、分の値はローテーションする 時：...23→0→1 / 分：...59→0→1 | |
| 項目 | 設定温度(※1) | | 全点灯・全消灯 |
| 設定範囲 | 20℃~50℃(1℃単位) ・値は設定可能温度で停止する 温度：...35→36→37...50 温度：...35→34→33...20 | | 設定なし：— 全点灯：ON 全消灯：OF ・値はローテーションする [-]→[on]→[of]→[-] |

- ※1: 値の変更にUP▲またはDOWN▼ボタンを2秒以上長押しした場合、変更をスピードアップします。
- ※2: ライト(タイマー) ON時刻とライト(タイマー) OFF時刻は少なくとも10分以上の差を必要とします。

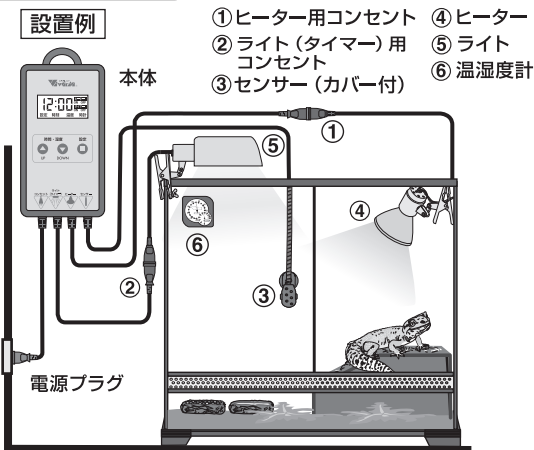
各項目を設定するためには、はじめに現在時刻の設定をしてください

本製品にはバックアップ機能がついています。停電のときなど通電しなくても、約1時間は設定した数値を保持します。1時間以上経ちますと、初期設定値に戻ることがあります。再度、設定をやり直してください。

本製品を作動させる前に次のことを行い、確認してください

本製品を作動させる際は別売の保温器具、照明器具が必要です。

- 前項の警告・注意事項をよく読んで市販のフックなどで本製品を吊り下げて固定してください。
- ヒーター(保温器具)をケージに設置し、電源プラグをヒーター用コンセントにつないでください。(図①、④)
- ライト(照明器具)をケージに設置し、電源プラグをライト(タイマー)用コンセントにつないでください。(図②、⑤)
- ※ヒーター、ライトを設置する際はそれぞれの取扱説明書をよく読んでください。
- センサーをケージ内に設置します。ヒーターの近くは避けて、ペットも触りにくい場所にキスゴムで固定してください。(図③)
- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。現在温度が表示されます。設定初期化の操作につきましては、上項をご参照ください。
- 下記に従って現在時刻から設定を始めてください。



現在時刻を設定します

(例) 12:00を18:30に設定

- 1: 設定○を長押しすると、現在時刻設定画面になります。液晶の[12:00][設定][時刻]が点滅します。
- 2: 設定○をもう1回押しすると、液晶の[12 (時表示)][設定][時計]が点滅し、時間設定画面になります。
- 3: UP▲とDOWN▼を押して時間を[18 (時表示)]に合わせます。



■各ボタンは押ししても数値が移動しにくい場合があります。そのときは少し強めに押し、操作してください。※不用意に押しすぎて設定が簡単に変わらないよう設計しています。ご了承ください。

- 4: 設定○を1回押しすると、液晶の[00 (分表示)][設定][時計]が点滅し、分設定画面になります。
- 5: UP▲とDOWN▼を押して分を[30 (分表示)]に合わせます。
- 6: 設定○を1回押しすると、設定した[18:30]が点灯し、現在時刻の設定が完了します。約3秒後、現在温度表示に戻ります。



ライト(タイマー)を設定します

ライト(タイマー)のON・OFFの時刻設定は、少なくとも10分以上の差を必要とします。10分以上あけて設定してください。

●ライト(タイマー)ONの時刻を設定します。

(例)ライト(タイマー)を7:30に設定します。

- 1: 設定○を長押しすると、現在時刻が点滅します。
- 2: UP▲を1回押しすると、ライト(タイマー)のON時刻設定画面になり、液晶の[08:00][設定][時刻][タイマー、ON]が点滅します。
- 3: 設定○を1回押しすると、液晶の[08][設定][時刻][タイマー、ON]が点滅します。
- 4: UP▲とDOWN▼を押して時間を[07]に合わせます。
- 5: 設定○を1回押しすると、液晶の[00][設定][時刻][タイマー、ON]が点滅します。
- 6: UP▲とDOWN▼を押して分を[30]に合わせます。
- 7: 設定○を1回押しすると、設定した[07:30]が点灯し、ライト(タイマー)のON時刻の設定が完了します。約3秒後、現在温度表示に戻ります。



●ライト(タイマー)OFFの時刻を設定します。

(例)ライト(タイマー)を18:30に設定します。

- 1: 設定○を長押しすると、現在時刻が点滅します。
- 2: UP▲を2回押しすると、ライト(タイマー)のOFF時刻設定画面になり、液晶の[19:00][設定][時刻][タイマー、OFF]が点滅します。
- 3: 設定○を1回押しすると、液晶の[19][設定][時刻][タイマー、OFF]が点滅します。
- 4: UP▲とDOWN▼を押して時間を[18]に合わせます。
- 5: 設定○を1回押しすると、液晶の[00][設定][時刻][タイマー、OFF]が点滅します。
- 6: UP▲とDOWN▼を押して分を[30]に合わせます。
- 7: 設定○を1回押しすると、設定した[18:30]が点灯し、ライト(タイマー)のOFF時刻の設定が完了します。約3秒後、現在温度表示に戻ります。



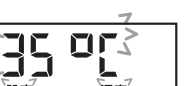
エラー表示

- エラーが発生した場合にLCD表示部にエラーが出ます。エラー表示中、設定は維持されます。エラー解除後、設定通りに作動します。
- 「設定値初期化」時はエラーの検出はありません。
 - エラーが発生した場合は、即座にエラー表示画面に移行します。
 - エラー表示は、どの表示、操作よりも優先します。
 - エラー発生時はヒーター、タイマーの出力はOFFになります。
 - エラー発生中は、すべての操作をしないでください。
 - 復帰可能なエラーの場合は、エラー状態が解除された時点で現在温度表示画面に戻ります。

ヒーター温度を設定します

(例) 35℃を28℃に設定します。

- 1: 設定○を長押しすると、現在時刻が点滅します。
- 2: UP▲を3回押しすると、設定温度画面になり、液晶の[35℃][設定][温度]が点滅します。
- 3: 設定○を1回押しすると、液晶の[35][設定][温度]が点滅し、設定温度画面になります。
- 4: UP▲とDOWN▼を押して制御温度を[28]に合わせます。
- 5: 設定○を1回押しすると、設定した[28℃]が点灯し、制御温度の設定が完了します。約3秒後、現在温度表示に戻ります。

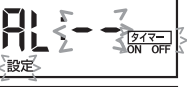
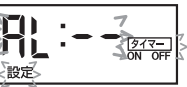


※28℃に設定した場合、液晶表示が29℃になった時にヒーターは消灯します。消灯後、液晶表示が27℃になった時にヒーターは再度点灯します。

ライト(タイマー)の全点灯・全消灯を設定する

| 設定 | 以下のように動作 |
|-------------------|---------------------|
| ●設定なしの時 AL:-- を表示 | 設定した時刻に合わせてON/OFFする |
| ●全点灯の時 AL:on を表示 | 電源ON時から常時ONとする |
| ●全消灯の時 AL:of を表示 | 電源ON時から常時OFFとする |

- 1: 設定○を長押しすると、現在時刻が点滅します。
- 2: DOWN▼を1回押しすると、全点灯・全消灯設定画面になり、液晶の[AL:--][設定][タイマー、ON・OFF]が点滅します。
- 3: 設定○を1回押しすると、液晶の[--][設定][タイマー、ON・OFF]が点滅し、全点灯・全消灯設定画面になります。
- 4: DOWN▼を押して全点灯[ON]全消灯[OF]を合わせます。DOWN▼を1回押しすると[on]、もう1回押しすると[of]になります。
- 5: 設定○を1回押しすると、設定した[AL:on、全点灯][AL:of、全消灯]が点灯し、全点灯、全消灯の設定を完了します。約3秒後、現在温度表示に戻ります。



●エラー一覧

- E-:01 (エラーOFF) の表示は、センサーショート
 - E-:02 (エラーOFF) の表示は、センサーオープン
 - E-:03 (エラーOFF) の表示は、上限温度55℃以上
 - E-:04 (エラーOFF) の表示は、下限温度5℃以下
- ▲暑い時期にご注意ください。54℃以下になれば復帰します。
- ▲寒い時期にご注意ください。6℃以上になれば復帰します。
- ▲上記はいずれも、センサー、本体が故障、復帰しません。新しい製品をお求めください。

